

第6次総合計画の策定作業を進めています

「生命都市いきいき前橋」将来像に



いきいき500人会議では高木市長自ら将来像を説明

本市では、現行の第五次総合計画が平成十九年度で満了するため、平成二十年度を初年度とする「第六次前橋市総合計画」の策定作業を進めています。この度は総合計画の策定について状況をお知らせします。まちづくりの基本計画に関心を持ち、意見を寄せてください。問い合わせは政策課 ☎ 890-6512 へ。

りを進めています。

□総合計画の構成と期間

基本構想、基本計画、実施計画で構成します。

●基本構想（10力年）

将来のあるべき都市像とこれを達成するために必要な施策の大綱を定めます。

●基本計画（10力年、ただし5力年経過後に見直し）

基本構想で定めた施策の大綱を実現するための基本的施策を体系的に明らかにします。

●実施計画（前期・後期、各5力年）

短期的な目標と具体的な事業実施計画を体系付けて定め、各施策や事務事業を総合的、

計画的に進めるための進行管理や予算との整合を図ります。

□総合計画骨格案

●基本理念「元気で楽しい前橋」

「元気で楽しい」は、活力、笑顔の源。元気で楽しければ、みんなで力を合わせて、まちづくりに大きな力が発揮できます。そこで、まちづくりの基本理念を「元気で楽しい前橋」とし、市民の思い、市民の力、地域の力を結集したまちづくりを進めます。

●将来都市像「生命都市いきいき前橋」

人もまちも生き生きと輝く都市づくりを目指し「生命都市いきいき前橋」を将来都市像とします。この実現に向けて、豊かな水と緑の自然環境や高い農業生産力、充実した医療環境などの生命に関係する恵まれた地域特性を活用したり、新産業・新技術を創出したりにして活力を高める都市づくりを進めます。また、生

命を尊び、はぐくみ、すべての生き物や環境を守り、誰もが安全に安心して快適に暮らすことができる都市づくりを進めます。

□市民参加の取り組み

この計画の策定に当たっては、市民アンケート、市民提案・アイデア募集、シンポジウム、市民会議やパブリックコメントを実施。広く市民の皆さんの意見を聴く機会を設け、積極的な市民参加を進めます。これらの様子については、本市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

□今後のスケジュール

シンポジウム、市民会議とパブリックコメントで寄せられた意見を生かした素案を作成。本年度後半には総合計画審議会を開催し、素案に対する答申を受けます。そして、来年度に原案を策定。市議会の議決を経て「第六次前橋市総合計画」を策定します。

マンドリンフェスタに参加を

萩原朔太郎の生誕120周年を記念



日ごろの成果をこの機会にぜひ

郷土の詩人・萩原朔太郎の生誕百二十周年を記念して、「前橋マンドリンフェスタ2006」を十月二十八日(土)・二十九日(日)の二日間、市民文化会館で開催。このコンクールの参加者とボランティアアスタフを募集します。

マンドリンは本市ゆかりの詩人・萩原朔太郎にもなじみが深い楽器です。今年、朔太郎の生誕百二十周年。これを記念して、アマチュアのマンドリン四重奏コンクールを開催します。奮って参加してください。

予選は生演奏を録音したCDやMDなどを提出し、五人の審査員が選考。予選を通過した八組が十月二十八日(土)の

コンクールに出場します。優勝賞金は百万円です。

対象は高校生を除く十八歳以上で編成したアマチュアのマンドリン四重奏（第一マンドリン、第二マンドリン、マン

ドリン、ギターまたはマンドロ
ンチェロなど）のグループ
参加費は一人五千元。申し
込みは8月31日(木)までに郵送
または直接。生演奏を録音し
たCDやMDなどを市役所文
化政策課へ

□コンサートのスタッフの募集

前橋マンドリンフェスタを
運営するボランティアアスタ
フを募集します。

期日 10月28日(土)・29日(日)
会場 市民文化会館など 内
容 演奏者や来場者の案内、
会場での作業補助など 申し
込み 文化政策課へ

問い合わせは同課 ☎ 90-6522 へ。

1日から7日まで「水道週間」 工夫して無駄なく使おう

六月一日(水)から七日(水)までは「水道週間」です。今年のは「水道週間」は「安全とおいしさ」をテーマに「水道水」を、普段、何気なく使っている水道の水も無限ではありません。また、水を使うことは、使用した後に汚れた水を排出することにもつながります。次の点に気を付け、水を工夫して大切に使いましょう。

□蛇口の開閉は小まめに

家庭の水道では、蛇口を少し開けただけでも一分間に六リットル、全開になると二十リットル以上出てきます。水を使うときは小まめに蛇口を開閉し、使った

後はしっかりと閉めましょう。蛇口からポタポタ落ちる水でも一日で五十リットル、一カ月で千五百リットルにもなります。一人一人が無駄のない上手な水の使い方を心掛けてください。

□水漏れをチェック

家の蛇口をすべて閉じてから水道メーターを見てください。銀色のパイロットマークが少しでも回ってれば漏水している証拠です。早めに水道局指定の工事に依頼して、修理してください。また、定期的なチェックも忘れずに。

○：問い合わせは水道局総務課 ☎ 890-3011 へ。

正しい計量は経済のルール 検定に合格したばかりで

六月は「計量管理強調月間」です。正しい計量は経済の大切なルール。商品の値段や品質と同様に量目（正味量）にも注意を。正しい計量のため次の制度があります。

□検定

商取引や証明用のはかり、電気・ガス・水道などのメーター類は、検定に合格していない物には検定証印が付いてい

ます。購入するときは検定証印があるか必ず確認しましょう。また、検定の有効期限が決められた物もありますので、必ず守ってください。

□定期検査

商取引や証明用のはかりは、必ず定期検査を受けましょう。定期検査に合格した物には合格証紙が張られています。○：問い合わせは市計量検査所 ☎ 255-2218 へ。